令和　７年　5月　27日

関係機関の皆様

村山地域摂食嚥下機能支援協議会

会　　長　　　　　　金　谷　　　透

（山形市医師会長）

村山地域摂食嚥下機能支援協議会

令和７年度地域保健研究事業研修会開催のご案内

及び周知のお願い

新緑の頃、貴施設におかれましてはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃は格別なご高配を賜り、誠にありがとうございます。

　村山摂食嚥下機能支援協議会は、高齢者の誤嚥性肺炎を予防しつつ、最期まで自分の口で、おいしく安全に食べることを目的に設立され、令和6年度より山形県医師会地域保健研究事業として、嚥下機能障害高齢者の医療と介護の連携強化に取り組んでいます。今年度は事業の一環として、高度嚥下障害に対する代償法として「完全側臥位法」を発明・普及されている福村直毅先生と、嚥下障害治療を実践されている摂食嚥下認定看護師の福村弘子氏を講師にお招きし、標記研修会を開催いたします。

　高齢者の食支援に関わってくださる医療・介護職の方々に是非ご参加いただき、知識や課題を共有できればと考えています。

つきましては、関係機関の皆様へのご周知にご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

記

1. テーマ　 ：　最期まで安全に美味しく食べる

～誤嚥性肺炎で入退院を繰り返さないための支援を学ぶ～

　　　　　　　　　　　 （別添パンフレット参照）

1. 日　時　　：　　令和　７年　７月　19日　（土）　午後　１４時００分～１７時００分
2. 場　所　　：　　山形市医師会　4階大会議室

　　　　　　　　　　　（住所：山形市香澄町2丁目9-39　　電話番号：023－641-5555）

以上